

広報広聴常任委員会会議録

- 1 日 時 平成31年2月5日(火)
10時00分開会 10時21分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：佐藤幸一 副委員長：深沼達生
委員：川上 均、山下清美、中河つる子、中島里司
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学、主任：鵜田瑞恵
- 5 説明員 なし
- 6 議 件

(1) 議会だより第156号の発行について
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 議会だより第156号の発行について

委員長（佐藤幸一）：広報広聴常任委員会を開会する。

議会だより第156号の発行についてを議題とする。紙面構成と内容について事務局より説明をお願いする。

鶴田主任：（校正原稿について説明）

委員長：紙面を一読するのに時間をとる。休憩する。

【 休憩 10:06 】

【 再開 10:16 】

委員長：再開する。紙面内容について現行のとおりでよいか意見があれば申し出ていただきたい。

（なしという声あり）

委員長：ないようなので、このままで進めてよいか。

（よいという声あり）

委員長：このように進める。

(2) その他

委員長：その他の件で何かあれば意見をいただく。

中島委員：次回からリニューアルすると議会だより第156号の紙面に書いてある。新人もいるので、早めにある程度学ばなくてはいけない部分もあるのではないかと。3月の定例議会中に所管の関係で申し入れすると思うが、今の課題は新たな紙面を学び取るという部分。1回目だからある程度のかたちをつくらなくてはいけないすごく大事な時期だと思う。それを考えた場合、今から事務局と研修できる場所、知識を深める手当をしておく必要があるのではないかと。それを協議してほしい。3月定例会の内容については5月15日に発行になるが、専門の方なら別だが勉強をして紙面や記事をつくる余裕はない。そういうことを考えたら早め早めに手を打たなければならないのではないかと。どなたか承知している方にとっても非常に厳しいので、委員長から事務局に申し入れして、先進的なところの情報収集してもらいたい。先々のことを考えたらこれが良いのではないかと。そういうことを望んでおきたい。

委員長：ただいま中島委員から申し入れがあった。勉強することも必要ではないかということであった。それについても必要性は考えている。委員長と事務局で相談をして、勉強するような機会を設けるといいことではないかと。

（よいという声あり）

委員長：委員長と事務局で相談して、日程を後ほどお知らせする。

あと何かあるか。なければこれで閉じてよいか。

（よいという声あり）

委員長：これで広報広聴常任委員会を終わる。

【 閉会 10:21 】